

### 第3回自治体等FM連絡会議千葉県地域会について

千葉県地域会代表幹事（流山市総務部財産活用課） 寺沢 弘樹

去る平成25年5月24日に千葉県庁南庁舎において、第3回自治体等FM連絡会議千葉県地域会をこれまでと同様、千葉県公共建築等連絡協議会FM研究部会との共催により開催しました。

当日は、千葉県内23自治体から61名が参加したほか、静岡県焼津市からも1名、建築保全センターから2名の参加をいただき盛況となりました。

会議では、習志野市の岡田直晃氏から「公共施設の再生にむけて 習志野市の取組」と題し、高度経済成長期に集中整備された大量の公共施設の老朽化問題を背景に、施設白書を中心としたデータ整理、公共施設再生計画のなどの習志野市の取組みが紹介されました。

習志野市では、公共施設の78%が築30年を経過し、財源との関係では約40%の施設（小中学校の全面積に相当）しか更新できないと試算されたことから、危機感を持って3つの前提「機能と施設の分離・施設総量の圧縮・施設の質的向上」と7つの基本方針を定め平成26年度から25年スパンの公共施設再生計画を策定し、住民説明会などを行っていることなどが報告されました。

また自治体間の意見交換では、習志野市への質問のほかに「学校プールの民間委託・外部専門家をFMアドバイザーとして活用する取組み・民間から自由な事業提案を求める事業者提案制度」などの事例が報告されました。

次回は、平成25年10月25日に千葉市生涯学習センターで開催（講師：宮崎市財政課 鶴岡修氏）する予定ですので、お気軽に千葉県以外の方々もお越しください。